

コード	40405
作成年度	25年度

# 基本事業評価表

基本事業名称	地産地消の促進
--------	---------

総合計画の位置付け	
政策名称	自立する産業の育成、雇用の確保
施策名称	次世代のしらの可能性を広げる産業づくり

課コード	124	関係課名
主管課名	学校教育課	

## 基本事業の目的

地元産の旬な食材を使い、安全で美味しい給食を提供し、食を通じて地域等を理解することや食文化の継承、自然の恵みや勤労の大切さを子どもたちに理解させること。また、地場産品の活用によって、地域の産業（農業・水産業等）の振興にも寄与することを目的としている。

## 基本事業の成果

成果指標名称 1	地元産品消費額	成果指標名称 2	地元産消費量					
成果指標の積算根拠	地元食材購入金額÷全体食材購入金額	成果指標の積算根拠	地元産食材購入量÷全体食材購入量					
目標達成年度	平成25年度	目標達成年度	平成25年度					
目標達成数値	30%	目標達成数値	30%					
年 度		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度		
成果指標 1	目標 A	単位	千円	112,983	113,866	103,698	98,980	98,980
	実績 B		千円	14,921	22,189	25,586	24,820	
	達成率 B/A		%	13.2	19.5	24.7	25.1	
成果指標 2	目標 A	単位	kg	263,541	196,597	176,403	224,644	224,644
	実績 B		kg	35,235	42,600	42,644	45,943	
	達成率 B/A		%	13.4	21.7	24.2	20.5	

1次評価	現状	地元産品の活用を推進しているため、達成率は年々上昇しているが、五島産米の値上がりによる取引の中止はあるが、五島牛乳の供給開始等によって金額・重量ベースとも地産地消率はかなり上昇する。
	課題	天候不順等による、特に地元産野菜等の不安定な供給を改善していく必要がある。
	改善	生産者との意見交換の場を定期的に持ち、早期の献立案作成によって、予約栽培方式等による必要な食材を必要時期に必要な量確保できるよう取り組みを進めていく。
2次評価		食の安心安全のため地産地消は重要であり、経済を循環させて地元産業を活性化させる役割もある。今後も意見交換等を実施しながら食育運動を図ること。
3次評価 住民等の意見		
町の対応		

※3次評価は、住民等の意見があった場合にのみ、再度公表するものとする。

◆基本事業を構成する評価対象事業◆

番号	評価コード	評価対象事業名称	担当課	平成24年度 直接事業費	評価の方向性
1	404050101	上五島給食センター給食会地産地消事業	学校教育課	-	(途中) 事業内容を見直して継続
2	404050102	新魚目給食センター給食会地産地消事業	学校教育課	-	(途中) 事業内容を見直して継続
3	404050103	有川給食センター給食会地産地消事業	学校教育課	-	(途中) 事業内容を見直して継続
4	404050104	奈良尾給食センター給食会地産地消事業	学校教育課	-	(途中) 事業内容を見直して継続
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					
16					
17					
18					
19					
20					
基本事業を構成する評価対象事業の合計事業費					